

注意事項

- <共通>
- 天候不順等により主催者側で急遽、競技内容の変更や大会を中止する場合があります。
 - 本大会は（公社）日本トライアスロン連合規則に準じ、本大会ローカルルールを適用します。
 - 感染症等への対策は国や群馬県の方針を踏まえると共に、（公社）日本トライアスロン連合、敷島公園のガイドライン等に則り対応します。
 - 大会要項・競技規則を理解し、ご自身の招集時間に合わせてお越しください。
 - 競技説明は事前資料に記載いたします。（詳細は別途案内）
 - 前日受付は行いません。記録速報はオンラインで実施します。
 - スイムキップの着用を義務とします。ウェットスーツの着用は任意とします。
 - 電動アシスト自転車の使用は禁止します。
 - 車検は行いませんので、バイクの整備と点検は各自責任を持って行ってください。
 - フィニッシュ後、アンクルバンドを回収します。返却されない場合は実費を請求します。
 - 主催者が加入する競技中の負傷などに対する実行委員会の補償は、大会において加入する保険の適用範囲内です。
なお、貧血などの体調不良や病気は保険適用外です。【死亡・後遺障害 1,000万円 入院日額5,000円 通院日額2,500円】
感染症には対応ていませんので、不足と思われる方は各自において別途保険にご加入ください。
 - 競技中に限らず、機材・備品の破損・紛失・盗難等に対する補償はありません。
 - 盗難防止について被害に合わないためにも、各人の自己責任のもと、注意して持ち物の自己管理の徹底とご協力をお願いします。

<各カテゴリー別注意事項>

<未就学児の部>

- 当日は保護者の同伴が必要です（トランジションエリア内でのお手伝いも許可します）
- 未就学児のスイム競技は浮き輪・ビート板・ヘルパーの使用ができます。また保護者も一緒にプールに入っていただけます。
- 未就学児のバイク競技は乗り物でしたら補助輪付き自転車・三輪車・ストライダーでの参加も可能です。
- 未就学児の部はタイム計測は行いません。

<小学生の部>

- 当日は保護者の同伴が必要です（但しトランジションエリア内へは選手以外入場できません）

<パラの部>

- 参加できる選手は、次の①～③の条件を満たす方とさせて頂きます。
①年齢：小学生以上（6歳以上）
②対象者 ※下記（1）～（3）のいずれかに該当する方
 - （1）身体障害部門・身体障害者福祉法第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた方、あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある方
 - （2）知的障害部門・厚生事務次官通知による療育手帳（愛の手帳）の交付を受けた方、あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある方
 - （3）上記外の理由により他の部門参加が難しい方は実行委員会へ要相談し、許可を得た方
 - ③身体的条件：大会参加前に競技出場の可否について医師の診断を受ける等、競技に耐え得る身体的条件にある者。
- 車いす等の道具は原則各自で用意すること。ただし、相談があった場合には関係各所に道具の貸し出しができないか確認・調整することは可能です。
- 競技出場前に十分なウォーミングアップを各自行ってください。
- 競技前後又は競技中に健康状態が悪化したときは、速やかに救護所等に申し出て適切な処置を受けてください。
- 慢性疾患等で、競技に出場することが症状の悪化を招く恐れがある者については、医師の指示により出場を見合せてください。
- 安全に完走するにあたり、サポート体制や事前準備等の申告・相談するべき事柄については、必ず事前（エントリー後7日以内）に事務局へ連絡してください。

- 安全にご参加いただくため、事務局からの事前ヒアリングなどにご協力ください。
- タイム計測は行いません。

<ビギナーチャレンジ・ビギナー・一般・リレーの部>

- ビギナーチャレンジの部は中学生以上が対象となります。
障がいをお持ちの方も参加されます。違う機材を使用したり、走行路線が違うこともあります。
同じアスリートとしてご協力をお願いします。
- アシスタンントがいる選手もいます。視覚障がい選手が使用するタンデムバイク（2人乗り）などは通常のバイクと違う動きもあるのでご注意ください。
- スイム競技のみスキップ制度を採用します（スキップとは競技を棄権、または中断次の種目に継続参加できる制度）
競技者は直ちに最寄りの審判に申し出て、待機エリアに移動してください。
- ①スキップした競技者は、最終の競技者がスイムを終了した後にバイクから競技復帰できます。
- ②スキップ競技者の計測記録はDNF（途中棄権）とされ、参考記録となります。
- 一般の部・一般リレーの部、企業対抗リレーの部のシティサイクル（ママチャリ）の使用は禁止いたします。
- リレー部門は中学生以上が対象となります。
- リレーのメンバーチェンジを行な際は、必ずエントリー事務局に申し出てください。
- 2名での参加も認めますが、その場合1名が2種目行いますがオープン参加となります。
- エントリー登録している選手以外の代替出場はできません。

緊急時対応の際に支障が発生恐れがあり、保険適用もできませんので絶対におやめください。

リレーの引き継ぎは足首に巻くアンクルバンドで行います。各競技者は競技のできる準備を整えて、スイムからバイク、バイクからランのリレーポーンで待機・引き継ぎを行います。

《個人情報の取り扱いについて》

主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき個人情報を取り扱います。
大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、関連情報の通知、次回大会の案内、大会協賛、協力、関係団体からのサービスの提供、会場での記録発表、記録通知等に利用いたします。大会中の映像、写真、記事、申込者の氏名・年齢・住所（国名、都道府県名又は市区町村名）・完走タイム等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット・ポスター・チラシ・その他広報媒体等に記載する権利と肖像権は主催者に帰属します。
また、個人情報を扱う業務を他の会社に委託する場合、個人情報を収集する時の承諾に基づく利用、提供、安全管理を守るように、委託先に対する適切な契約や指導・管理をいたします。

誓約事項

私は、大会へ参加するにあたり（公社）日本トライアスロン連合競技規則及び本大会ローカル規則を遵守し、次の事項を誓約します。

- 私は、大会開催中に大会主催者が設けたすべての規約、規則、指示に従うことを同意します。
- 私は自分の健康状態が良好で、大会に備えてトレーニングも十分であることを誓います。また、特異体质や既往症などにより、大会医療班が緊急医療のために知っておいてほしいことがある場合は、事前に主催者に申告します。なお、大会主催者からの要請があれば、健康診断書など必要な書類を提出します。
- 私は、主催者により競技続行、大会運営に支障があると判断された場合、主催者の競技中止勧告を受け入れ異議を申し立てません。
- 大会開催傷害保険の他は大会関係者に対する責任の一切を免除します。
- 私は大会中に負傷・事故等に遭遇した場合、主催者が指定する医師及び主催者により適切な処置が施されることに異議ありません。
- 私は大会中に個人の所有物および運動用具の管理について一切の責任を持ち、大会主催者にその紛失、破損などの責任を追及しません。
- 私は参加費支払い後のキャンセル、荒天、事故、地震、感染症の流行などにより大会競技の中止もしくは大会内容の変更があった場合に私が支払った参加費の全額、または一部が返却されない場合があることを了承します。
- 私は大会に関する映像、写真、記事、記録が大会に関連する広報物（パンフレット、ポスター等）、テレビ、新聞、雑誌、インターネット、その他の報道機関に掲載されることを許可します。
- 私は本大会への応募書類のすべての記載事項が出席する本人に関するものであり、真実かつ正確であることを誓います。

私は、以上の誓約事項を承諾した上で、また、私が大会当日18歳未満の場合は、保護者または法定代理人（親権者など）の承諾を得た上で、大会に申し込みます。